

# 第126期定時株主総会 開催日：2023年6月28日(水)

## 質問と回答

Q：交通インフラの整備状況並びに労働者の待遇を含む格差社会に対する当社の見解について教えてほしい。（事前質問）

A：当社は、インフラ更新分野や防災・減災に貢献する技術を有しており、これらの技術を活かして、安心して暮らせる安全な社会を支えていくことが建設業の使命であると考え、引き続き、当社の強みを活かして、社会資本の充実に貢献してまいります。

格差社会への見解については、技能者の処遇改善に向けて、原則、2次下請以内の施工体制の構築や、建設キャリアアップシステムの推進による技能者の適正な評価と、それに見合う処遇改善などの施策を引き続き進めてまいります。

# 第126期定時株主総会 開催日：2023年6月28日(水)

## 質問と回答

Q：招集通知20ページに記載の、取締役・監査役が有する主な専門性と経験（スキルマトリックス）において、「建設・不動産開発事業の知見」を持つ人材が多い。男女比率も含めて、スキルマトリックスの偏りについて、どのように考えているのか。

A：当社グループが持続的に成長・発展するため、取締役会全体としての知識・経験・能力のバランス、多様性及び適正規模を勘案し、社外取締役を議長とする「人事委員会」での協議を経て、各分野におけるビジネス、財務、技術等に関する高い知見を有し、それを経営に活かすことが出来る人材を、性別に関わらず、取締役候補者としております。

# 第126期定時株主総会 開催日：2023年6月28日(水)

## 質問と回答

Q：リニア中央新幹線の建設工事を巡る独占禁止法違反事件に関して、係争中であるが、法令遵守の徹底はできているのか教えてほしい。

A：社長が自ら各種会議体でコンプライアンスに関するメッセージを発信しているほか、全役員・従業員を対象に、企業行動規範の冊子を配付し、毎年、企業行動規範に関するeラーニング研修を実施しております。また、社長を委員長とするコンプライアンス・リスク管理委員会や、法令違反ならびに不正行為の早期発見と是正を図るための内部通報制度を整備しており、コンプライアンス経営を強化する体制を構築しております。

# 第126期定時株主総会 開催日：2023年6月28日(水)

## 質問と回答

Q：公共工事におけるダンプ規制法第12条団体等の使用促進を、現場で遵守していないのではないか。下請に任せるのではなく元請が徹底すべきである。また、適正な運賃の支払いは徹底されているのか。

A：ダンプの調達は直接的には協力会社が行っておりますが、元請として12条団体等の使用促進をすべき工事では、あらかじめ協力会社に対しその旨を伝えるとともに、同団体等とも交渉の上、工事の特性を踏まえて、安全面や環境面に配慮し、価格等の条件面で合意に至った場合は、使用するよう指導しております。また、協力会社とは建設業法遵守ガイドラインに則った適正な価格で、双方合意の上で契約しております。

# 第126期定時株主総会 開催日：2023年6月28日(水)

## 質問と回答

Q：東京外かく環状道路本線トンネル工事の陥没事故における買取補償の費用を誰が負担するのか。また、買い取った土地の利用方法を教えてください。

A：個別事案についての回答は差し控えますが、補償については、発注者と協議の上、真摯に対応してまいります。また、買い取った土地の利用方法については、現状では情報を持ち合わせておりません。